

東京矢上高会 ニュース

矢高会ゴルフ

高橋廣さんが優勝

恒例となりました東京矢高会ゴルフコンペが、12月10日(水)川越グリーンコースで開催されました。

参加者は過去最高の2組6名。上尾の酪農家、高橋廣(13期矢上出身)さん。ホームグラウンドの中村輝夫さん(4期高原出身、初参加の石川義之さん(5期日貫出身、女性初参加の伊東順子さん(23期旧姓天川)、前回に続き服部豊さん(15期出羽)と三宅良二さん(35期矢上出身)。クラブハウスから船で荒川を渡り、9時52分中コースからいよいよスタート。山あり谷あり、ようやく乗ったグリーン上見事カップインしたときの「カランゴン」の快音。

見事優勝は高橋廣さん。ホームグラウンドでコースを知り尽くし、年齢を感じさせない中村輝夫さんと、終始堅実なプレイの伊東順子さんがスコア93(ベスコ)で共に準優勝。パワフルなドライブと絶妙のアプローチで石川義之さんが4位。群馬県安中市本多病院の

事務長を卒業し、休日には家庭菜園とゴルフ三昧?の服部豊さんが5位。6位は三宅良二さんでした。

終了後は全員で和やかに懇親会。次回は3組以上の開催を願い、お開きとなりました。



2014/12/10

矢高卒業生会関西支

部総会が開催される。

平成26年11月22日、阪急グランドホテル27階 中国料理 白楽天

で矢上高校卒業生会関西支部第24回総会が開催され、東京支部から事務局の三宅良二(35期 矢上出身)が参加しました。

河井正之支部長(13期)のご挨拶の後、当日邑南町から出席の足立芳樹校長、三宅正隆卒業生会会長、大島吉雄野球部前監督、矢上高校魅力化コーディネーターの口羽利幸さんがそれぞれ矢上高校の近況や今後の抱負についてのご挨拶がありました。

発行日 平成27年3月30日
号数 第11号
発行 矢上高校卒業生会東京支部
発行人 神田恵介 編集人 三宅良二
事務局 千葉県若葉区若松町902-12

大島前監督は今春から母校の木更津総合高校に赴任され、野球部の指導をされる予定です。邑南町で結婚された奥様は矢上高校の卒業生か。

次回東京支部の総会にも参加頂けるとのこと。和やかな楽しい会でした。

東京支部も活性化

東京支部長

神田恵介(13期)

先般、3月5日、矢上高校第67回卒業証書授与式に出席してきました。今年は普通科1組30名、普通科2組31名、産業技術科38名、計99名の卒業生でした。卒業証書の番号も9,200番台まで届いていました。あと800名で卒業生が一人を越えるところですが、校長先生の話によると入学する生徒が少なく、募集に苦労しているとのことでした。広島のリトルリーグ(野球)の練習に校庭を貸して入学に勧誘するとか、いろいろ手を打っているようです。広島からだつ



たら宿泊も受け入れるのかと思いましたが、高速道路で一時間ぐらいですので練習だけで日帰りだそうです。

卒業式の前日には卒業生会主催の入会式(全員強制入会)が卒業生会館で行われ東京支部長として卒業生に話す機会

がありました。東京に来るのは昨年が○人でしたが、今年は一入おられました。東京にも卒業生会の支部があり総会が毎年あるので出席すること、何かあったら同じ学舎に育った先輩に相談してくださいと話しておきました。東京支部もできる

だけたくさんの会員で楽しくやりたいものです。昨年まで野球部の監督をしていた大島先生がこの四月転勤で千葉の木更津総合高校に来られる(た)そうです。送別会と一緒にになり是非東京の総会に出席してくれるよう頼んでおきました。また巨人にいた酒井純也君も横浜の方に来てくれるようです。東京支部もこれからますます活気が出てくると思います。頑張りましょう。

古民家の品格
検索して下さい。

わたりの旅、

マチュピチュ感激!

日高勇(井原出身19期)

矢上高校を卒業して、自動車メーカーの出身先、東京と千葉のディーラーでルート営業マンになり、2013年7月六十五歳まで可もなく不可もなく、たいした活躍もなくほぼ四十五年間勤めて定年退職しました。在職中あまり休みもなく夜遅くまで仕事をしてきて、サラリーマンとして何が残ったか。何が良かったか、悪かったかなと振り返っても思い出せないし見当たらない・・・と思つたらあつた、あつた。それはいろいろな旅です。

はじまりは管理職になつてから、毎年メーカーの旅行、そしてお得様を引き連れて国内はもちろん、台湾・香港・フィリピン・インド等々海外旅行に何回も引率して、自分を楽しんではいけないと思ひながらも結構いい思いをしました。

プライベートでは妻、娘、息子の4人家族で旅行へ、5

月連休、盆休みと、ほとんどがドライブ旅行であり、私自身、東北一周等、どこでも一周が大好きで北海道や九州を含めて、ほとんど日本全国をドライブしました。

そして定年、毎日がサンデー。退職サンデーそしてうるさい毎日サンデー。ある時、娘があの世界遺産のマチュピチュに連れて行ってくれて、ガイドもしてくれることになりました。2013年十月五日、娘と家族3人で今までより一番長くて遠い十一日間の旅です。ダラスから乗り継いで南米ペルーへ。1日目はアルマス広場等の美しい建物、ちやうど見学したその日はお祭りで人々は教会の前でお祈りを捧げていました。長い道中を経てマチュピチュにやつと到着。

2日間天気は最高でした。標高2400メートルの幻の都市。ワイナピチュ山を背景に広がる遺跡、太陽の神殿、番人小屋などからの眺めは「すばらしい」その一言につきる。先人は、あの巨大な石を運び、岩を削り、そして「天空の都市」「宗教の都市」「幻

の都市」を造った。感激。ク
スコに日本人の料理人のプカ
ラという店があり美味しい料
理もありました。

本当にすばらし旅でした。
でもわたしの旅はまだ続く。
元気でいるうちは・・・。

☆☆☆☆☆☆☆☆

自己紹介

矢上高校魅力化

コーディネーター

口羽正彦

邑南町役場定住促進課課長補佐
矢上高校卒業生会東京支部
のみなさんこんにちは。私は
平成二十六年四月から矢上高
校魅力化コーディネーターを
拝命しております、口羽正彦
(くちばまさひこ)と申しま

す。仕事は矢上高校の生徒確
保や高校魅力化・活性化事業
を推進することです。邑南町
役場定住促進課の職員であり、
4月から職員室に机を設けて
いただき、足立校長先生をは
じめ熱心な先生方と一緒に仕
事をさせて頂いています。

矢上高校は開校以来地元の
熱い支援に支えられながら、
多くの優秀な人材を輩出され
てきました。この間巣立った

卒業生は約9200人、地元
はもちろん広く各界で活躍さ
れ社会の発展に寄与されてい
ます。校訓である「腕に覚え
のある人間 筋金の通った人
間 思いやりのある人間」は、
時代が変わっても、今からを
生き抜くために、また地域に
貢献するために欠かせない力
になっていきます。本当にすば
らしい伝統をもった高校だと
実感しています。

しかし、近年過疎化、少子
化の影響により、定員割れが
続いており、今後さらに生徒
数の減少が見込まれるなど厳
しい現状があります。

高校を将来にわたり守って
いくためには、我々のような
仕事が必要になっていきます。
平成二十六年からは東京、
大阪、広島などにも島根県や
離島・中山間地の高校と合同
説明会を開催するようになり
ました。

平成二十七年度も拡大して
いく予定です。私の仕事には、
会員の皆様からの情報提供が
必要になります。是非、家族
や親戚または知り合いの方で
自然あふれる邑南の地で農業
などを学びたいという方がお

られましたら情報提供をして
いただきたいと思います。

私は、この1年間高校に関
わりその魅力に魅せられた一
人です。矢上高校は地域の宝、
そして誇りであり、永久に優
秀な人材を輩出し続ける存在
でなければなりません。一緒
に守っていきましよう。よろ
しくお願ひします。

しまねU・インターン

フェアーン東京

26年12月7日(日) 渋谷区渋谷
2-21-1の渋谷ヒカリエに於い
て「しまねU・インターンフェア
ーン東京が開催された。

当日は実際に島根県にU・I・タ
ーンした20名の他、午後一時半から
の「離島・中山間地域の高校による
プレゼンテーション」のコーナーで
は在校生が矢上高校の特色のあるカ
リキュラムや邑南町の魅力をピーア
ールしました。

えんむすびショップ

日本橋しまね館

27年1月14日(水) 毎年恒例の日本
橋しまね館での販売実習に在校生が上
京し参加しました。

松江農林、益田農林、益田翔陽高校
の生徒の皆さんと協力してのチャレンジ
ショップ。矢上高校からの出品は「矢高
みそ」「米粉のフイナンシユ」「米粉のカリ
ントウ」。東京矢高会の先輩も来ていた
だき喜ばれました。

平成二十六年年度のお礼

今年度年会費のお願い

本支部の経費は、皆様方からの会
費・寄付金で運営されております。本
年度年会費をお納め頂きました皆様、あ
りがとうございました。大勢の方にご
協力頂きました。一口千円として何口
でもお納め頂くことができるようにな
っています。払込用紙にて、お納め頂け
れば幸いです。ゆうちょ銀行からの振
込の場合は手数料がかかります。
本年度の年会費をお納め下さいますよ
う宜しくお願いします。

- 会費 一口千円 何口でも
- 口座 〇〇一四〇一〇一七二二七七
- 金融機関からの振込用 口座番号
- ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキユウ)
- 店当座 〇〇七二七七
- 口座名 矢上高校卒業生会 東京支部
- 平成二十六年年度会費納入ご芳名
- 五口五千元 三宅正隆(10期) 石田
- 美枝子(瑞穂17期)
- 四口四千元 山本立身(15期)

三口三千円 服部俊之(15期)服部豊(15期)渡辺誠(18期)酒井富雄(22期)山田勲(18期)

二口二千元 本田 博(10期) 渡辺勤(11期) 高橋廣(13期) 荒瀬淳(6期) 平井美千枝(17期) 三宅光寛(21期) 室永和子(6期) 口羽正彦(矢上高校魅力化コーディネーター) 岩岡忠夫(15期) 日高勇(19期) 日向護(17期) 一口千円 椿満男(8期) 植田豊(13期) 竹板美津枝(18期) 宇津本由紀子(8期) 枝久保美千恵(10期) 竹内常年(瑞穂18期) 日高正行(10期) 椿美津枝(13期) 岡部健(28期) 日野勇夫(瑞穂7期) 稲田 隼(8期) 野坂正(5期) 浦田庸子(6期) 山本信子(13期) 一谷邦男(9期) 山田裕三(39期) 小林千賀(13期) 森脇好恵(16期) 久長瑞枝(5期) 斉藤均(19期) 狩野恵(13期) 浜田逸子(14期) 三宅伸二(29期) 宮田勉(19期) 日野修治(17期) 吉里輝子(13期) 岡部輝生(21期) 小尾保子(6期) 中野恭子(28期)

第四十回総会 開催のご案内

最大のイベント、「支部総会」第40回目となる本年度は5月24日(日曜日)に、会場は昨年同様、品川区五反田の

「ゆうぽうと」で開催することになりました。品南町からも卒業生会や校長先生にもご出席頂く予定です。

40 回目の節目の記念の総会です。還暦、古稀、喜寿、米寿、傘寿、卒寿等をお迎えの先輩方、この年だけの出席も大歓迎ですので、同期の方とお誘い合わせの上、ぜひ出席頂き、「元氣な顔を見せちゃんさい」。ささやかですが記念会品を用意しております。

何かとお忙しいかと存じますが、万障お繰り合わせの上お出かけ下さいませ。ご案内申し上げます。

日時 5月24日

日曜日 正午

場所 五反田

「ゆうぽうと」

品川区西五反田8-4-13

電話〇三一二四九四一六四七三

会費 男性八、〇〇〇円

女性六、〇〇〇円

(当日会場にて申し受けます)

(準備の都合上、5月10日までに同封の返信用はがきにて、出欠をご連絡下さいませ。よろしくお願いいたします)

矢上の方言

はあ、忘れんさつたろう。矢上弁、たまにやあ思ひ出しちゃんさいよ。

前号の問題「か」、いたしかつたかいな。正解は「すき焼き」です。

大田市の方じゃあ肉の代わりに魚を使おうと「すき焼き」を言うようですが、矢上弁じゃあ広い意味での「すき焼き」。「か」ちゅうのは農機具の犁(すき)の先の金属部分のことを言うようです、こりよおを鍋の代わりに使おうことだから「か」と呼ばれるようになったそうです。

昔や高こうて、なかなか食へられんかった牛肉の「か」もええが、カシワ(鶏肉)の「か」もええで。近頃、ぼええよいうな事件が、なんとええとあること。こりやあ肉の食いすぎで、人間が動物的に？なつてるけえ。のように思っけえ、食へ過ぎにや氣いつけちゃんさいよ。

正解しんさつた中から抽選で5名の方に記念会品をあげるぞ。記念品は総会の時にあげるけえ、正解しんさつた方は必ず出ちゃんさいよ。楽しみにしとっちゃんさい。

さあ、今回の矢上弁の問題は「いける」「行ける」とは全く意味の違う矢上弁の「いける」とは。

よお思ひ出しんさらんかつたら、矢上の親戚や同級生に電話して聞きんさつたもええぞ。

編集後記

桜の便りも聞かれる季節となりました。今年も早3月。月日の経つのがなんと早いこと。アツという間です。同じ一年ですが、20歳の時は20分の1、50歳の時には50分の1。年齢を重ねると一年が早く感じるようになるのはそのため、そんな説があるようです。今年終戦から70年、阪神淡路大震災から20年、東日本大震災から4年。東京矢高会も40回目の総会と節目の年です。役員の皆様とこれから相談して、喜んで頂けるような総会にしたいと思つています。母校は少子化の中、生徒募集に尽力頂いているようですが、東京矢高会も、上京される方が少ないのと、Uターンされる先輩や、年齢的なこともあり減少傾向にあります。転勤等で関東にいられた方がおられましたらぜひご連絡下さい。宜しくお願ひします。

今号に原稿お寄せ頂きましたの皆様、有難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。次回発行は、9月の予定です。皆様からの原稿をお待ちしております。十分注意しておりますが誤字脱字、見ずらいところもあるかと思ひますが、どうぞお許し下さい。お気づきの点がありましたら何なりと申し付け下さい。いよいよ春です。花粉症が心配ですがどうぞご自愛下さい。三宅 良二(35期 矢上出身)